

方ヲ以テ北部呂宋主トシテ「バギオ」周邊ニ各一部ヲ以テ

「クラーク」フネレド「周邊」ニ「マニラ」東方山地ニ三箇ノ據點ヲ

占領シナルヘク多クノ敵兵力ヲ長期ニ亘リ呂宋島ニ牽制抑留シ之ヲ

戦力減殺  
出直セシムル事ヲ作戰目的トセリ

大本營作戰部長ノ來比

十二月下旬大本營作戰部長官崎中船一行到着シ前項作戰方針ニ同意

シ其ノ他今後ノ作戰ニ關シ連絡スル所アリ

第二節 一九四四年十二月末ニ於ケル方面軍ノ作戰指導要綱

前節既述ノ如キ經緯ニ基キ十二月中旬ヨリ下旬ニ亘リ方面軍ニ於テ決定

セル作戰指導要綱左記ノ如クニシテ本要綱ハ一部ノ隸下兵團長又ハ參謀

長ニ其ノ全部又ハ一部ヲ内示セリ

左記

昭和十九年十二月二十日

呂宋島作戰指導要綱

第一〇三〇一號 陸軍司令部

三一

第一 方針

方面軍ハ主力ヲ以テ北部呂宋ノ要域ヲ各一部ヲ以テ「マニラ」東方山地  
及「クラーク」西方山地ヲ確保シ各々自活自戰永久抗戰ノ態勢ヲ整ヘツ  
ツ相互策應シテ米軍主力ヲ呂宋島ニ牽制拘束シ敵ノ擊碎及其ノ戦力ノ減  
耗ヲ企圖ス

第二 指導要領

一 遠カニ北部呂宋地區ニ大據點ヲ又「マニラ」東方及「クラーク」西方

山地ニ據點ヲ設定シ永久抗戰ノ態勢ヲ確立ス

爾他ノ地域ハ之ヲ前地トシテ利用シ一部ヲ以テ敵ノ前進妨害戦力減耗

ニ勉ム

海上挺進戦隊

二 中南部呂宋地區ニ於テ上陸ヲ企圖スル敵ニ對シテハ先ツ沿岸部隊及  
ヲ以テ上陸企圖ヲ破攘ニ勉ム

14

内陸深く突進ヲ企圖スル敵ニ對シテハ一部ヲ以テ交通ノ要點ヲ確保  
ナルヘク永ク其ノ前進ヲ阻止ス

中部呂宋ニ於ケル飛行場ハ廣ルヘク之カ確保ニ勉ムルモ止ムヲ得ザレ  
バ之ヲ破壞ス

中部呂宋平地ニ降下スル敵空挺部隊ニ對シテハ機動部隊ヲ以テ其ノ初  
動ヲ制シテ之ヲ墜滅シ且飛行場ノ確保ニ勉ム

四北部呂宋地區ニ於テ上陸ヲ企圖スル敵ニ對シテハ極力其ノ上陸ノ初動  
ニ於テ之ヲ破壞シ止ムヲ得サルモ沿岸直後ノ陣地ニ據リ其ノ内陸深キ  
進入ヲ阻止ス

狀況止ムヲ得サルニ於テハ「バギオ」北「バンヒ」マンガン  
地區ノ大據點ニ據リ同地城ヲ確保ス

「アバリ」附近及「エチアゲ」ツゲガラオ附近ノ航空基地ハ勉メ  
テ長期ニ亘リ其ノ機能ヲ發揮セシム

五敵主力ノ中部呂宋進入後ニ於テハ各據點相互緊密ナル連絡ノ下ニ執拗

二三

ニシテ且威力アル機進戦闘ヲ遂行シ敵戦力ノ減耗就中航空艦船基地ノ  
使用妨害ニ勉メ敵軍主力ヲ牽制拘束ス

狀況ニ依リ主力ヲ以テ攻勢ヲ企圖スルコトアルモ過早ナル戦力消耗ハ  
之ヲ戒ム

六敵若シ我カ新態勢ヘノ配備完了未完ニ乗シ内陸深く突進シ來ル場合ニ  
於ケル作戰指導ハ狀況ニ依ルモ所在部隊就中戦車師團ヲ以テ短切果敢  
ナル反撃ヲ遂行ス

七北及中南部呂宋各方面ノ作戰指導ハ各々別冊ニ據ルハ註別冊ナシ當該  
作戰ノ部参照

八空海軍ニ對スル方面軍ノ要望左ノ如シ  
ノ敵ノ進攻ニ方リ敵艦艇ヲ求メテ之ヲ撃破シ極力敵戦力ヲ減殺ス  
爾後航空部隊ハ「エチアゲ」一ツゲカラオレ地區ノ飛行場ニ據リ遊

撃的行動ニ依リ方面軍主力ノ戦闘ヲ容易ナラシム  
九海軍部隊ハ其ノ水上艦艇ヲ以テ主トシテ北部呂宋沿岸港灣ノ警備擔

護  
ニ任ス

3. 空海軍地上部隊ハ所在陸軍部隊ト適宜指揮關係ヲ律シ戦闘ヲ遂行ス

第三 各兵團ノ任務

一、第百五師團長ノ指揮スル歩兵三大隊基幹ハ「マニラ」東側地區ニ前進シ同地區據點ノ設定ニ任ス

機動間敵ノ進攻ニ會スル場合ニ於テハ隨所ニ反撃ヲ遂行シ得ル如ク準備ス

二、第八師團ハ水際ニ於テ極力敵戦力ヲ滅殺シタル後敵ノ前進妨害戦力ヲ減耗ニ勉メ方面軍主力ノ配備變更ヲ掩護ス

爾後爲シ得ル限リノ兵力ヲ「ラグナ」湖北方ニ集結シ第百五師團「マニラ」防衛隊及

第百五師團ノ歩兵第八十二旅團ヲ併セ指揮シテ「マニラ」東方據點ヲ確保ス

三、河津兵團一部ヲ以テ水際ニ於テ極力敵戦力ヲ滅殺シタル後「マニラ」

東方地區ニ轉進シ同地點ヲ確保ス

爾他正面ノ戦況ニ依リ遊兵ニ陥ルノ懼アル場合ニ於テハ機ヲ失セス  
ラグナレ湖北側ニ兵力ヲ轉用シ得ル如ク準備ス

狀況ニ依リ第百五師團長ノ隷下ニ復歸シ主力ヲ以テ「タヤパス」正面  
又ハ「リバ」方面ニ對スル反擊ニ參與スルコトアルヲ豫期ス

「マニラ」防衛隊ハ「コレビドール」水道ノ扼守「バタアン」地區ノ  
敵上陸企圖破挫ニ勉ム

爾後第八師團長ノ指揮下ニ入り「マニラ」東方據點ヲ確保ス  
在「バタアン」地區永吉部隊ハ戦況ニ依リ「アングレス」附近ニ轉進

シ航空部隊ト共ニ「クライク」西方據點ノ確保ニ任スルコトアルヲ豫  
期ス

五戦車第二師團ハ中部呂宋平地ニ降下ヲ豫想スル敵空挺部隊ノ撃滅ニ任  
ス

狀況ニ依リ「リンガエン」方面及「マニラ」方面ニ對スル攻勢ニ任シ  
或ハ「ツゲカラオ」周邊地區ニ轉進シ同地區ノ守備ヲ強化ス

在「マニラ」戰車聯隊ハ「マニラ」地區ノ對空挺戰團準備ニ任シタル  
後狀況之ヲユルスニ至ラバ「カバナツアン」附近ニ轉進ス

六 第二十三師團（獨立混成第五十八旅團屬）ハ北「サンフエルナンド」

「リంగాエン」灣正面ヨリ上陸ヲ企圖スル敵ノ擊破ニ勉ム

敵ノ壓迫ヲ受け止ムヲ得サルニ於テハ一部ヲ以テ北「サンフエルナン

ド」東方山地ヲ主力ヲ以テ「バギオ」周邊ノ據點ヲ確保ス

「サントトウマス」「バヨンバン」「リంగాエン」西方隘路ハ各一部

ヲ以テ之ヲ確保シ敵ノ中部平地突進ヲ防止シ狀況ニヨリ主力攻勢ノ支

撐タラシム

七 第百三師團ハ主力ヲ以テ「アパリ」方面ヨリ上陸ヲ企圖スル敵ニ對シ

其ノ上陸初動ニ於テ之ヲ擊碎シ止ムヲ得サルモ海岸ニ近キ要地ヲ確保

シ敵ノ航空基地利用ヲ妨害シ一部ヲ以テ北「サンフエルナンド」以北

ノ海岸要域ヲ確保ス

八 第十師團（津田支隊ヲ屬ス）ハ主力ヲ以テ「サンホセ」三角山附近ノ

二七

陣地増強ニ任ジツツ第二十三師團正面ヘノ攻勢又ハ「ボンガボン」及  
「ムニヨス」方面ニ對スル反撃ヲ準備ス

敵主力ノ中部呂宋平地進入後ニ於テハ前項陣地ヲ確保シ敵ノ進攻ヲ阻  
止ス狀況ニ依リ攻勢ノ支撐タラシム

敵ノ壓迫ヲ受ケ止ムヲ得サルニ於テハ「サンホセ」附近ヨリ「ナナイ  
ピダット」東側高地ノ線ニ於テ之ヲ阻止ス

更ニ敵ノ壓迫ヲ受ケ狀況眞ニ止ムヲ得サルニ於テハ北「バンバン」地  
區ノ據點ヲ確保ス

九、第十九師團ノ任務ハ狀況ニ據リ別ニ示ス

十、各兵團ハ持久ノタメ據點占領以前ニ於テハ各現有軍需資材ヲ以テ其ノ  
作戰ヲ遂行スルヲ本則トシ特別ノ場合ノ外該期間ニ於テハ後方ヨリ退  
送補給ヲ行ハス